



2020.3.5

No. 314

MONTHLY

れんごう

北海道

<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>毎月5日発行 定価1部10円 (組合員の購読料は組合費に含む)
1996年3月4日第三種郵便物認可

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会 発行責任者 藤盛敏弘
〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

北海道労働局、北海道へ要請行動を実施

春季生活闘争交渉が本格化する3月を前に連合北海道は2月26日、北海道労働局に対して、今春闘における賃金引き上げ等に関する連合の考え方を説明するとともに、パート労働者等の均等待遇の実現や新卒者・若年労働者対策の強化、働き方関連法の施行に伴う周知・法令遵守を企業・団体へ働きかけること等、5分野45項目の実現を強く求めた。

また、同25日には鈴木知事宛にも自治体における非正規職員等の不安定雇用の解消、外国人労働者向けの労働相談体制、自治体財政の確立を求めて要請を行った。

◀ 今後は3月6日に北海道経済連合会をはじめとする経済5団体に対して、すべての労働者の賃金・労働条件等の改善を求めて要請と意見交換を行う予定。

北海道労働局要請

北海道労働局への要請には信岡会長代行らも出席して行われた。連合北海道の杉山会長は要請書の提出に際して、時間外労働の上限規制が今年4月から中小企業にも適用されることにふれ、「大企業では月80時間超えの残業をしている労働者が約300万人いるとされている」と違反残業を指摘し、「4月から適用となる中小企業へのしわ寄せが危惧される」として、「経産局などと連携した対応が必要だ」と強調した。また、新型コロナウイルス感染症(以



下、COVID-19)対策についても、北海道経済への影響に伴う休業、待機等による休業補償の問題や、「非常事態の中でも休めないという日本の労働環境・制度が感染拡大につながる可能性もある」と指摘し、しっかりとした対応を求めた。

これを受けて挨拶した福士労働局長は、4月から時間外労働の上限規制が中小企業にも適用されることをはじめとする各種法施行については、「円滑な施行に向け、企業が取り組む事項について積極的に周知・広報活動を展開している」と説明。また、COVID-19についても「助成金の特例対象等の周知を図るとともに、基本方針に示された企業における対応について、北海道と連携して要請していきたい」と述べた。雇用については多くの業種や職種で人材確保の厳しさが深刻化しているとして、「高齢者、就職氷河期世代、女性等の多様な人材の活躍促進に取り組んでいく」と述べるとともに、「新規学卒予定者の定着支援、若年者の人材育成、障がい者等の就職支援についても北海道をはじめ地方自治体と雇用対策を一体的に実施することによって強化を図る」などと答えた。各要請項目については、労働局の考え方や取り組みについて報告を含めて回答がされた。

意見交換では、1月下旬から2月にかけて全道各地で連合北海道が展開した社会的キャンペーンで商工団体や自治体から出された声を元に、企業向け各種助成金の使い勝手の改善、障がい者雇用のマッチング、就職氷河期世代支援プログラムについて、要望や説明を求めた。



要請書を手交する杉山会長(左)

北海道へは「非正規職員の処遇改善などに関する要請書」を提出

2月25日には「非正規職員の処遇改善などに関する要請書」を鈴木知事宛提出した。要請内容は、自治体における非正規職員等の不安定雇用の解消、外国人労働者向けの労働相談、自治体財政の確立、の3点。これらの要請に対して土屋副知事は非正規職員等に関しては「改正法の趣旨を踏まえて条件を満たす者については対応していきたい」等と回答した。また、COVID-19についても藤盛事務局長が「連合も集会の中止、延期など対応しているが、経済への影響も大きいのではないかと。有効打は見いだせないが努力願いたい」と求めた。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=4503>



土屋副知事に要請書を提出する藤盛事務局長(右)

各職場の実態を共有、取り組みに学び合う 2020春季生活闘争第6回医療(看護師)職場の意見交換会

連合北海道は2月17日、第6回医療(看護師)職場の意見交換会を札幌市内で開催し、道内各地の民間・公的病院11労働組合から、看護師・臨床検査技師・事務職など21名が参加した。参加者からは「同じ悩みをかかえている病院が多いと感じた」、「他の病院の方と話ができ、勉強になった」などといった声が聞かれ、職場や地域の垣根を越えた交流の場となった。

山田組織労働局長から、「この意見交換会の目的は各医療職場の実態を共有し、医療・介護の現場に働く仲間が働き続けられる職場環境の整備、2020春季生活闘争の取り組み強化や処遇改善につなげていくことである」との挨拶の後、各職場の時間外労働削減や年次有給休暇取得の取り組み、ハラスメント防止対策など職場実態を報告し合い、情報共有をはかった。

続く学習会では「ワーク・モチベーション～人を活かす働き方改革～」と題して、えるむ社会保険労務士法人の富樫真紀子代表より講義を受けた。その後は各自のワーク・モチベーション(仕事に対するやる気のもと)は何かをチャート診断した。



富樫代表はワーク・モチベーションについて、「社会貢献(公的有意義性)」「キャリア志向(成長欲求)」「専門性志向(スペシャリスト型)」「チーム運営志向(リーダーシップ)」「承認欲求(フィードバック性)」「協調志向(チームワーク性)」「マニュアル志向(手順・ルール)」「WLB志向(プライベート充実型)」の8つに分類され、外発的(外部からの報酬や罰による動機)と内発的(個人の内部か



ら発する動機)なものがあると説明し、「外発的モチベーションが強すぎると『やらされ感』になり、内発的モチベーションが強すぎると『突っ走ってしまう』などとアドバイスした。

分散会では、学習会での内容を基に、「個のワーク・モチベーションを活かすチーム作り」をテーマに、活発に意見交換しながら、普段はどんなモチベーション(動機)で仕事を頑張っているのか、このメンバーなら「どのワーク・モチベーションをチーム目標にしたら頑張れるのか」

を話し合い、それぞれ発表した。

分散会のまとめとして富樫代表から、モチベーションは人によって違い、意識することでコントロールできることも伝えられ、今日の取り組みを各職場で実践し、「お互いのことを認め、より深く理解し、共有する目的のために共に助け合いながら働き、成長できる場がある『ご機嫌な職場』を目指していく」ことを確認して終了した。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=4494>

2020平和行動・希望の旗 リレースタート!

連合は平和で安定した社会の実現をめざし、結成当初から平和運動の取り組みを進めている。

戦後75年を迎える今年は「未来へつなぐ」をキーワードに「希望の旗～未来へつなぐメッセージ～」を作成する。これは全国47の地方連合会を4つのグループに分け、各グループは1枚の旗に平和への決意・メッセージを記入し、次の地方連合会にリレーする取り組みであり、全地方連合会が記入した旗は1枚につなぎ、連合平和4行動(沖縄・広島・長崎・根室)の各集会で掲げるとともに、次世代の青年代表から決意表明を行う。

連合北海道は2月に開催した「2020青年委員会スプリングフォーラム兼政治学習会」で記入し、連合青森に引き継いだ。今後は連合岩手→連合秋田→連合山形→連合



宮城→連合福島→連合群馬→連合栃木→連合茨城→連合埼玉へとリレーしていく。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=4490>

「北海道ハイ・タク最賃協議会」 幹事会・学習会を開催

北海道ハイ・タク運転者最低賃金協議会(略:北海道ハイ・タク最賃協議会)は、1月16日、札幌市内で2020年度第1回幹事会と学習会を開催した。

幹事会では紺野則仁議長(連合北海道副会長、北海道交運労協議長)をはじめとする2020年度の役員体制や連合北海道2020春季生活闘争方針について確認し、同闘争方針をふまえて魅力ある職場となるよう労働条件の改善に向けて2020春季生活闘争に取り組んでいくこととした。

また、学習会には全道各地から約80名が参加。

講演した北海道ハイヤー協会の照井幸一専務理事は、「未来につなぐ安全・安心のタクシー」と題して、2月1日からの運賃改定問題や、ライドシェア新法、白タク問題など、ハイヤー・タクシー業界をめぐる課題について背景も含めて現状について説明するとともに、「死亡事故ゼロ、事故ゼロ、安全に走るという意識を強く持ってほしい」と呼びかけた。



参加した組合員は、とりまく情勢や課題について認識を深めていた。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=4427>

車ローン 教育ローン 無担保住宅ローン

みんなみんな キャンペーン

お取り扱い期間 **2020年 2月1日(土) ▶ 7月5日(日)**

みんなの夢を
かなえます。

木村愛里

とどろき 車ローン	教育(証券貸付) ローン	無担保 住宅ローン	教育ローン(カード型)
変動金利	変動金利	変動金利	変動金利
適用金利 年1.70%~年2.60%	適用金利 年1.90%~年2.80%	適用金利 年1.90%~年2.80%	適用金利 年1.90%~年2.80%

お問い合わせはお気軽にキャンペーンサイトのほか、北海道(ろうきん)店舗、または北海道ろうきんコールセンターへ

Webで確認 <https://www.rokin-hokkaido.or.jp> | 北海道ろうきん 検索

フリー
ダイヤルで
確認

北海道ろうきんコールセンター
フリーダイヤル
0120-5-109-26

ご利用時間 AM9:00~PM5:00 土・日・祝日、年末年始は休業します。
※この内容は2020年2月1日現在のものです。

保証料

- 北海道勤労者信用基金協会保証の場合 年0.7%
(教育ローン(証券貸付)については、お借入れの収入により保証料が引下げとなる場合があります。)
- 日本勤労者信用基金協会保証の場合
ろうきん会員の方/年0.7% 一般勤労者の方/年1.2%
※教育ローン(カード型)は、日本勤労者信用基金協会保証となります。
※適用金利はお取引の状況に応じて異なります。

※借入には年収等の諸条件がございますので詳しくは(ろうきん)へお問い合わせください。
※審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。※店舗・ホームページに商品概要説明書をご用意しています。また、店頭で返済額の試算を行っています。



「北海道ろうきん」は、道内で活動するNPO、ボランティア団体を応援しています。

おめでとうございます! マンスリー新春パズル当選者決定

「MONTHLY連合北海道312号(新春号)新春パズルの正解者は43名でした。抽選の結果、下記の方々(20名)が当選となりました。おめでとうございます。

クロスワードパズルの正解は「**オリンピック**」でした

新春パズルご当選者(敬称略・五十音順)

- 石田秀明(運輸労連) / 井上明裕(私鉄総連) / 及川智広(JP労組) / 大山純司(国公連合) / 上山新吾(国公連合) / 菊地三男(道季労) / 幸坂金幸(情報労連) / 後藤多恵子(自治労) / 小林さくら(紙パ連合) / 佐々木ひとみ(苫小牧地区連合) / 舎川芽生(北教組) / 高橋良行(JP労組) / 千葉利裕(自治労) / 中澤美保(自治労) / 札幌靖大(北教組) / 三上たみ子(自治労) / 三鍋浩市(情報労連) / 安田岳生(紙パ連合) / 吉田佳津江(情報労連) / 米山康裕(国公連合)



3月の主な動き

- 4日(水) 13:30
メーデー第1回実行委員会 / 自治労会館
- 6日(金) 13:30
経済5団体要請行動 / グランドホテル
- 6日(金) 17:30
春季生活闘争街宣 / 札幌市役所前(大通)

- 18日(水) 10:15
第6回執行委員会 / 連合北海道会議室
- 18日(水) 13:30
第5回地協事務局長会議 / 連合北海道会議室

イベントカレンダー

新型コロナウイルス対策の関係から、3月に予定していた会議・集会等が中止・延期となっておりますので、ご注意ください。